

平成24年('12) 2/25

第69号

火事と救急は

局番なし119番



発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6

吹田市消防本部内

電話(06)6193-0119(代表)

平成23年度全国統一防火標語

「消したはず 決めつけしないで もう一度」



平成24年 消防出初式

火災のない明るい吹田市を築きましょう

平成24年 年頭のご挨拶



吹田市防火連合会
会長 金谷 高義

平成24年(2012年)の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から本会の事業運営につきまして、格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年はリーマンショック後低迷していた日本経済も漸く回復の兆しが見え始めた矢先、3月11日にマグニチュード9.0、震度7の東北地方沖地震(東日本大震災)が発生し、巨大津波、そして原子力発電所事故による被害の拡大、また、海外では欧州の金融不安や円高の継続、タイの大洪水と良いことが無かった1年でした。

その中で唯一明るいニュースは、女子サッカーワールドカップで日本代表の「なでしこジャパン」が優勝したことです。最後まで諦めない選手たちのプレーが日本中に感動を与えたのではないのでしょうか。

さて、本市におきましては、特筆する災害の発生はございませんが、このように相次いで発生する自然災害の複雑多様化など、消防を取り巻く環境は大きく変化しております。また、今後発生する確率が高いと言われております、東海地震、南海地震、東南海地震などの大規模地震に対する備え、対策も十分に整えておかなければならず、消防に対する期待も大きいものがあります。

吹田市では、防火防災はもとより、環境、教育、福祉など、市民の皆様にご実感していただける健やかで、安心・安全なまちづくりを目指しております。

本会は、従前から防火、防災面での「安心安全」を築いていくため、会員事業所等の協力を得ながら、防火防災に関する講習会の開催、各種行事に積極的に参加し協力してまいりましたが、今後も事業内容の充実を図り、地域の防災に役立つための活動を展開していく所存でございます。

最後になりましたが、市民の皆様をはじめ事業所、消防関係者の方々のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



吹田市消防本部
消防長 松中 唯人

平成24年(2012年)の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から本市の消防行政全般にわたり深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年も地域住民の安全を脅かす自然災害などが相次いで発生しました。3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)は、日本の観測史上最大規模のマグニチュード9.0、最大震度は7を記録し、この地震と地震によって発生した津波により、15800人を超える尊い命が失われ、今なお、3300人以上の行方不明者がおられます。

また、9月には四国・中国地方を縦断した台風12号に伴う豪雨で、紀伊半島などで甚大な被害が発生しました。

このような状況の中、都市構造の変化や高度情報通信化等に代表される急速な技術革新、住民意識の多様化等、消防行政を取り巻く環境は著しく変化し、新たな対応が求められており、今後東南海・南海地震などの大規模地震の発生が危惧されていることなどから、消防に対する市民の期待はますます大きくなっております。

消防本部といたしましては、各種災害事案への対応はもちろんのこと、平成24年度に大阪府から権限移譲を受ける保安3法(火薬・高圧ガス・液化石油ガス)関係事務や、救急救命士の技術の向上や年々増大する救急需要に対応するための体制整備、立入検査による消防法令違反の是正、本市においても火災原因のトップであります放火についても、地域と関係機関との連携により地域ぐるみの放火防止活動の推進など、全力をあげて広範囲な消防行政の展開を図り、「安心・安全の都市づくり」の実現に努めてまいります。

結びに、本年が皆様方にとりまして平穏な一年でありますよう祈念いたしますとともに、今後とも消防行政に変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

◆ 協会 だ よ り ◆

吹田市防火連合会

11月15日(火) 防災講演会・交流会(東急イン)

吹田市建設業防火協会

12月5日(月) 幹事会(消防本部)

1月16日(月) 新年会(木曽路 江坂店)

吹田市公衆集合場防火協会

12月7日(水) 役員会(消防本部)

1月25日(水) 新年研修会(木曽路 江坂店)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

12月8日(木) 臨時総会(消防本部)

◆吹田市防火連合会 交流会◆

平成 23 年 11 月 15 日 (火)、吹田市豊津町の新大阪江坂東急インにおいて、吹田市防火連合会傘下の工場危険物、建設業、公衆集合場の各防火協会と家庭防火クラブ連絡協議会の 4 団体等から 83 名が参加して吹田市防火連合会交流会が盛大に開催されました。



金谷会長の挨拶

また、交流会に先立って、大阪大学特任教授の梅田幸治氏をお迎えして、「危機事態対応の原則と東日本大震災」と題した防火連合会主催の防災講演会が開催されました。



講演会の様子

◆火災予防街頭広報◆

吹田市建設業防火協会の橋本 治会長以下会員 17 名による火災予防街頭広報が、平成 23 年秋季火災予防運動 (11 月 9 日～11 月 15 日) 期間中の平成 23 年 11 月 9 日 (水) に吹田市古江台の阪急北千里駅周辺で実施されました。



街頭広報の様子

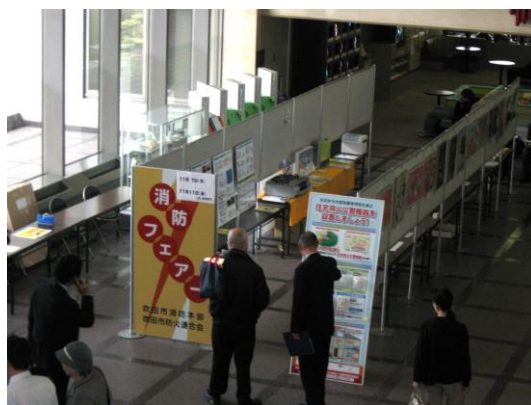


橋本会長の挨拶

◆消防フェア◆

平成 23 年 11 月 7 日 (月) から 11 月 11 日 (金) まで、吹田市役所 1 階ホールにおいて、消防フェアを開催しました。AED や住宅用火災警報器等の防災機器を展示し、設置促進の広報を実施しました。

また、平成 23 年度の防火作品の入選作等の展示も行い、多くの市民の皆様がご覧になりました。



消防フェアの様子

◆自衛消防隊員一日体験入校◆

平成 23 年 11 月 22 日 (火)、大東市の大阪府立消防学校において、吹田市防火連合会主催の自衛消防隊員一日体験入校が行われ、13 事業所から 34 名の隊員の方が参加しました。



参加隊員は、救急実技訓練、規律訓練、放水訓練、煙中訓練等の基本的な消防訓練を受け、消火技術の習得及び防火意識の高揚が図られました。



訓練の様子

平成23年度防火作品

平成23年度の防火作品（防火図画、防火標語）を募集したところ、市内の小学校、中学校の皆さんから防火図画227点、防火標語1,189点の応募がありました。

審査の結果、防火図画11点（消防長賞1点、防火連合会長賞1点、特選1点、入選2点、佳作3点、防火連合会奨励賞3点）、防火標語15点（消防長賞1点、防火連合会長賞1点、特選2点、入選4点、佳作6点、防火連合会奨励賞1点）が入賞しました。

防火標語

〔消防長賞〕

大丈夫 その安心が 火事のもと 吹田東小学校5年 有岡 紗英

〔吹田市防火連合会長賞〕

怖いのは おのれの油断 火の油断 豊津西中学校3年 鈴木 詠士

〔特選〕

火遊びは やっちゃ危険だ 火事のもと 藤白台小学校4年 石川 陽菜
はなれるな あなたの後ろに 火がせまる 吹田第三小学校4年 霜越 純香

〔入選〕

お母さん 火の元見てね これからも 南山田小学校4年 渡部 美晴
消火器は 栓をぬいて 使うんだ 津雲台小学校4年 川畑 光洋
家にいて ぐらっときたら 火を止めよう 桃山台小学校4年 千葉 華花
こわい火事 歴史も全て 消えてゆく 千里第三小学校4年 鈴木 克進

〔佳作〕

火の元は いつも確認 安心だ 青山台小学校5年 田貝 真悠
ガスコンロ ついたら絶対 はなれない 佐井寺小学校4年 浅利 奈都乃
火事の時 あわてずすぐに 119 佐井寺小学校4年 河野 雄大
小さな火 油断してたら 燃えうつる 岸部第二小学校4年 西野 七海
火事のない 安全なまち 作ろうね 千里たけみ小学校4年 藤井 佑美
気をつけよう ガスの元栓 閉めたかな 千里第二小学校4年 加屋野 篤磨

〔吹田市防火連合会奨励賞〕

防火には みんなの協力 必要だ 南山田小学校4年 米田 真唯

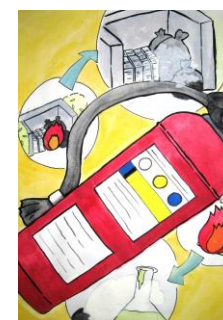
防火図画

〔消防長賞〕



片山小学校4年 和田 陽
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔吹田市防火連合会長賞〕



吹田第五中学校3年 戸田 絵梨香
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔特選〕



吹田第二小学校5年 大谷 祐貴
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔入選〕



片山小学校4年 鈴木 萌夏
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔入選〕



青山台中学校2年 柳田 稜
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔佳作〕



吹田第三中学校1年 濱口 彩香
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔佳作〕



千里丘中学校2年 浜砂 茉衣
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔佳作〕



片山小学校4年 鶴川 結依
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔吹田市防火連合会奨励賞〕



山田第五小学校4年 近藤 真衣

〔吹田市防火連合会奨励賞〕



千里第二小学校6年 菅原 大和
東佐井寺小学校4年 東 太樹

〔吹田市防火連合会奨励賞〕



山田第一小学校4年 山本 祐之助

事業所訪問

ホテル阪急エキスポパーク

当ホテルは、万博記念公園内に立地しておりますが、1990年に大阪府の外郭団体が開業した「オオサカサンパレス」から2004年に「ホテル阪急エキスポパーク」として運営を引継ぎ、本年度で8周年を迎えます。

ホテル内には、大小合わせて18の宴会場をご用意しており披露宴から展示会、各種パーティーまで様々なニーズに対応させていただいております。また客室は、シングル、ツイン、デラックスなどの洋室と最大20畳の和室を含め、計99室を保有しており、ビジネス、研修、観光など目的にあわせてご利用いただくことが可能です。

レストランは、洋食の「アンソレイユ」、日本料理の「花せんり」ラウンジ「フォンテ」、そしてバイキングレストラン「ヴェルデ」と直営4店舗でお迎えます。

北摂最大級の設備を誇るフィットネスクラブ「ヴィータ」は、天然軟水風呂をはじめ、サウナ、岩盤浴や7種のプール、トレーニングジム、スタジオも併設しています。

これまで定期的にも実施しておりました消防訓練も、地震を想定した総合防災訓練を組み入れるなど、お客様に安心してご利用いただけるようにスタッフ一同精進いたしております。



地元により貢献し、地域に密着したコミュニティホテルとして親しんでいただけるようなホテルを目指して頑張っております。



◆平成 23 年春の叙勲◆

元吹田市消防団 副団長の田口一成氏が長年勤務に精励した功績により平成 23 年 6 月 24 日（金）に大阪府公館で行われた大阪府叙勲伝達式で、大阪府知事から瑞宝単光章を伝達されました。

同氏は、6 月 28 日（火）東京都港区のニッショーホールにおいて行われた総務省消防庁長官からの伝達式にも出席されました。

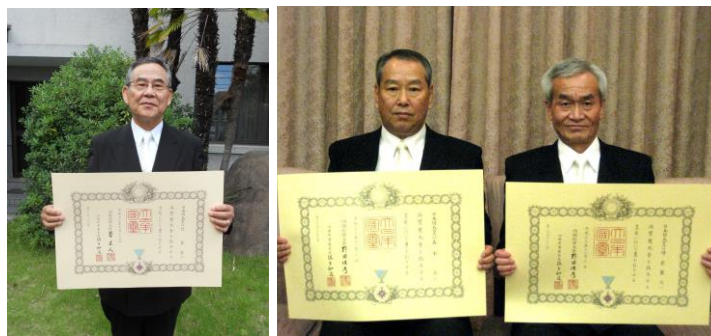


田口一成氏

◆第 16・17 回危険業務従事者叙勲◆

元吹田市消防職員の辻 良彦氏（第 16 回）は、平成 23 年 6 月 27 日（月）に、森本 正氏及び清家栄次氏（第 17 回）は、11 月 7 日（月）に著しく危険性の高い業務に精励した功績により大阪府知事から危険業務従事者叙勲を伝達されました。

また、辻氏は、7 月 5 日（火）に東京都新宿区の日本青年館大ホールで、森本氏及び清家氏は、11 月 11 日（金）に東京都千代田区の日比谷公会堂において行われた総務省消防庁長官からの伝達式にも出席されました。



左から辻 良彦氏、森本 正氏、清家栄次氏

◆家庭防火クラブ表彰◆

平成 24 年 1 月 24 日（火）、大阪府中央区の大阪府立男女共同参画・青少年センターで開催された大阪府防火クラブ大会で、吹田市南正雀家庭防火クラブの原川寿子会長は長年にわたり火災予防活動に貢献した功績で優良婦人防火クラブ員表彰を受けました。



左から阪本会長、原川会長、松中消防長

◆防火講演会◆

平成 24 年 2 月 3 日（金）、吹田市内本町の内本町コミュニティセンターにおいて、関西大学の河田恵昭様に講師をお願いし、「来たるべき東海・東南海・南海地震津波とその対策」と題して、吹田市防火講演会を開催しました。

今後発生すると予測される地震に関して非常に参考になる内容で、講演に出席いただいた皆様は、熱心に受講されました。



講演会の様子

◆火災防ぎょ活動表彰◆

平成23年12月26日(月)に南消防署において、吹田市防火連合会傘下の工場危険物防火協会会員のDIC株式会社自衛消防隊が、11月9日(水)に近隣である吹田市岸部南3丁目で発生した火災で、建物から炎が噴出し火勢が拡大する中、早期に火点南側からの有効な消火活動を実施し、隣戸への延焼を抑制し、火災による被害を軽減した功績により、表彰されました。



左から鹿島氏、山田署長、山田工場長、白飯氏

◆文化財防火デー◆

西消防署が、「文化財防火デー」に先立ち平成24年1月22日(日)に、吹田市千里山西1丁目の千里寺(平成14年国登録文化財)で千二分団と合同で消防訓練を実施しました。この「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことにに基づき、文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開し、国民への文化財愛護思想の高揚を図るため制定されました。



訓練の様子

◆平成24年 吹田市消防出初式◆

吹田市消防出初式が、平成24年1月8日(日)の午前10時から吹田市内本町3丁目神崎川右岸河川敷で、消防職員・消防団員・自衛消防隊・家庭防火クラブ・幼年消防クラブ・自主消火組織および関係者の合計925名、車両32台が参加して挙行されました。

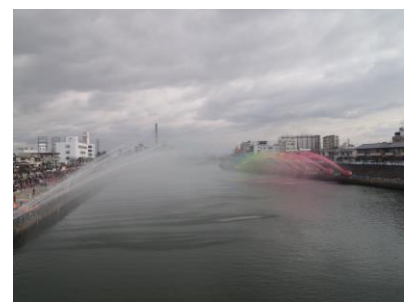
当日は、少し雲のある空模様でしたが暖かく、多くの市民の方が来場されました。式典では、吹田市のイメージキャラクター「すいたん」も参加しての分列行進、消防団ポンプ操法、救助訓練のほか、赤、黄、緑のカラーな一斉放水に大きな歓声が上りました。



消防団ポンプ操法



救助訓練



一斉放水

大阪府から保安3法の権限移譲について



保安3法とは 「高圧ガス保安法」 「火薬類取締法」
「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」

大阪府産業保安行政事務に係る事務処理の特例に関する条例に基づき、大阪府から上記保安3法に係る事務の権限移譲を、平成24年4月1日から受ける予定です。この権限移譲後において、吹田市内の事業所の上記法令に係る届出等については、吹田市消防本部予防課が窓口になります。なお、申請手数料については「現金」になり、大阪府の証紙では納付できませんのでご注意ください。

【お問い合わせ】 吹田市消防本部予防課 吹田市江坂町1-21-6 TEL 06-6193-1116